

第4号

平成4年
10月1日

題字
植木 満会長

東進

発行所

土浦一高東進会

茨城県立土浦一高
進修同窓会
東京支部

事務局 〒101 東京都千代田区神田神保町2-14 朝日神保町プラザ801号
千代田法律会計事務所内 ☎03-3262-0310 FAX 03-3262-0648



「高校3年生」を歌う大曾根校長先生と高校18回卒業生

総会特集号

平成四年度 東進会 総会を終えて

平成四年度の東京支部（東進会）総会が、平成四年六月六日（土曜日）に、芝の東京プリンスホテルにおいて、百八十名の同窓生が参集し、盛況のうちに終了いたしました。代表幹事の芳尾敬一氏（高五回）の司会により開会し、植木満支部長（東進会会長）の挨拶、決算の承認、監査報告、予算案の承認、役員承認を経て、今春母校の校長になられた大曾根宏亮氏より母校の近況を詳細にわたりご報告頂きました。

当日配付されましたプリントに進学状況や出身中学別の入学状況やクラブ活動などが書かれており、先生のお話を聞きながら熱心に見入っていました。

その後、蛸原芳和氏（高二十三回）と長戸琴さん（高十八回）の司会で、懇親会に入りました。小松澤慎二氏と伊藤繁雄氏（共に中二十九回）の乾杯の音頭に続いて、副支部長の土金雅晴氏が活動状況について報告し、懇談にうつりました。余興は昨年阿見町君島「君島芸能保存会」の皆さんによる郷土芸能「ひよっとこ踊り」と「おはやし」の名演技を次々に披露していただきましたが、今年は蛸原芳和氏の歌と「モダンジャズ・エキスプレス」の演

（4Pに続く）



長老も旧交を温め合って



大曾銀亮亮挨拶



小松原操二、伊藤繁雄両氏（中29回）の発声で乾杯



榎木満会長



土浦一高東進会総会



花の可期生



土浦一高東進会総会

東進会総会での スナップ写真集



土浦一高東進会総会



土浦一高東進会総会

竹田彰彦氏（高26回）の音頭で校歌斉唱



▼二大会で



「モダンシヤス・エキストラリス」と榎原芳和氏（高23回）



土浦一高東進会総会

奏で盛り上がり、和気あいあいの親睦が続きました。壇上には出席者の多い年次順に出て頂くことにしました。最初は最も多かった高十八回卒業生三十

七名が出て、自己紹介、近況等を報告し、懐かしい高校三年生の歌を合唱し、青春時代を思い出しているようでした。

その後、高九回卒業、高八回卒業の方々と続き、次年度幹事予定の高十回卒業の皆さんも壇上に立ち挨拶されました。

また、昭和二十年から二十三年に卒業された方々による歌の披露もあり大いに盛り上がりました。今年も北海道や九州からの参加者があり、東進会としての広がりを感じさせる一面もありました。

最後に竹田彰彦氏（高二十六回卒）の音頭で校歌を斉唱し、副支部長の坂本善之氏（高八回卒）より閉会の挨拶があり、盛会のうちに終了致しました。

二次会は各学年幹事が用意し、それぞれに会場を移し、夜おそくまで盛り上がりました。

八月には新しい同窓会名簿も出来上がり、平成五年度の東進会には多くの同窓生が集まることを期待したいと思います。

学年幹事の感想

★坪井 洋

六月六日東進会総会は今年も盛大に行われ、諸先輩のお祝い励ましのお言葉を戴き亦大曾根校長の近況報告もあり、年一回とは云え同窓生が集まるのは本当に楽しく故郷に帰った気持ちにな

ります。又、余興としてのモダンジャズエキスプレスの演奏も会場の雰囲気をよく醸しだしてくれました。

★芳尾 敬一

「東進会なんて、所詮自営業者や中小企業の従業員が集りじゃないか」などという声が入ってくる。勿論例外もあるが、大体が公共団体や上場企業の役員によくやくなれた人達の言葉である。庶民が税金や料金を払っての公共団体、消費者が物を買っての大企業だということを忘れてはならない。

★目塚 俊雄

母校の種々のニュースを知ることが出来非常に参考になります。皆様に感謝を致して居ります。

★関山 三郎

毎回、どのような先輩・後輩にめぐり逢えるかを楽しみにして参加しております。

大きなイベントがなくとも、土浦一高ならではの雰囲気味わいに一人でも多くの同窓生が参加できればと常々思っております。

★鈴木 良治

毎年趣向をこらした東進会総会だと思えます。この楽しい会を知らずに、参加していない仲間がいることを残念に思っています。りっぱな先輩達にお会いできる、年一回のチャンスなのに……。

★沼里 征二

ヒッコミジアン茨城県人が東京プリンスホテルに集い、獅子舞の太鼓を叩いたり、楽器を鳴らしたり、仲間の足を引張る県民性もこれで解消出来る、愉快ですね。

★渡辺 光夫

各年次の同級生の結束が東進会発展の基盤。我々旧中四十五回生は十一月七日(土)玉淀で東進四十五会(仮称)発会式を行い結束を固める予定。「六十回著・指使」です。人生は百年、まだまだこれからです。

計 報

■東進顧問で前支部長の黒田武重氏(大正十五年中学二十五回卒)は七月二十六日午前〇時八分、心不全のため世田谷区内の病院で逝去されました。八十四歳でした。

故人は、土浦中学、明治大学商学部を卒業し、昭和二十年廣洋社を設立。(財)日本雑誌広告協会の設立に尽力し、厚生、財務の各委員長を歴任、相談役となった。平成二年の廣洋社創立四十五周年を機に会長となった。

東京支部長として、昭和六十三年までご尽力をいただきました。慎んでご冥福をお祈りします。

■支部幹事関山三郎氏(高十三回卒)の奥様が七月二十八日にご逝去されました。慎んでご冥福をお祈りします。

○会員の近況、情報等がありましたら

各学年幹事までご連絡ください。

東進会特製テレホンカード

東進会では懐かしい母校の正面玄関校舎の写真のテレホンカードを作製して会員の方へ頒布しております。

一枚千円(限定販売)

ご希望の方は事務局へご連絡下さい。

平成五年度

土浦一高東進会

開催日程決定

(日時)平成五年六月十二日(土曜日)

十二時～十五時

(会場)東京プリンスホテル(港区芝公園三―三―一)

会費 男性 一万円 女性 八千円

(年会費 二千円含む)

編集後記

東京プリンスホテルでの四回目の総会も無事終了し、高校八回卒業、九回卒業の幹事の皆さん本当にご苦労様でした。次回は高校十回卒業と二十回卒業の幹事の皆さんです。期待します。今号は総会の特集号ということで、写真を中心に掲載しました。同窓会も回を重ねるごとに参加者も増えつつありますが、首都圏では多数の同窓生が活躍しています。多くの同窓生の参加を希望しますので会員の皆様是非お誘いあわせのうえご出席ください。

紙面に会員の皆様の声を反映させたいと思えますので、事務局までご連絡下さい。最後に会員の皆様のご健康とご活躍をお祈りします。